

お子様やご家庭にサポート役が必要なときは



守谷型 SSW スクールソーシャルワーカー



スクールソーシャルワーカー（SSW）とは
お子様やご家庭が抱える困りごとに対して
ご家庭、学校、関係機関の「つなぎ役」として支援する
専門家です。

- お子様が不登校となり、かかわり方に悩んでいる。
- 家庭と学校と他機関のパイプ役がほしい。
- ご家庭と学校のケース会議（支援方法の検討会）に、専門家に入ってほしい。
- 困っているけど、どこに相談したらよいか分からない。など

スクールソーシャルワーカーは、

お子様を中心に様々な人や機関と共に問題解決を

一緒に解決していくパートナーです。

～職務内容～

- 1 問題を抱える生徒が置かれた環境への働き掛け
- 2 関係機関等とのネットワークの構築、連携・調整
- 3 学校内におけるチーム体制の構築、支援
- 4 保護者、教職員等に対する支援・相談・情報提供
- 5 教職員等への研修活動 など



活用をはじめの方法

学校の学級担任や教頭に申込みください。

学校での面談、家庭訪問、電話相談など、ご希望の方法で

スクールソーシャルワーカーが相談を受けます。

守谷型 SSW (スクールソーシャルワーカー)	・渡辺真知恵 (守谷中学校区) ・林敬子 (愛宕中学校区) ・岡元孝子 (御所ヶ丘中学校区) ・中峰明美 (けやき台中学校区)
守谷市総合教育支援センター	0297-46-2341 午前9時から午後4時30分 (土日祝日、年末年始を除く)
家庭児童相談室	0297-45-2314 市民交流プラザ併設 8時30分から17時 (土日祝、年末年始を除く)

